

# 通学高等部

## キャリア教育の視点から見た教育課程の実践的な再編

### 人間関係形成能力

他者の個性を尊重し、自己の個性を発揮しながら様々な人々とコミュニケーションを図り、協力・共同してものごとに取り組む

#### 自分のことを知ろう

自己認知を高める。(総合的学習の時間 全4時間)

- ①マイデーターシートを活用し自己チェックを行う。
- ②③友達の良いところを出し合い、他者評価と自己評価の違いを知る。
- ④気分が落ち込んだ時の自己コントロールの方法を考える。



※教材用資料はHPでダウンロードできます。

#### コミュニケーションを学ぼう

職場に必要なコミュニケーションを学ぶ。(表現活動 全5時間)

- ①どこに行っても自己紹介できるようにしよう。
- ②時と場合に応じたおじぎができるようにしよう。
- ③スマートな身のこなしができるようにしよう。
- ④さわやかなあいさつができるようにしよう。
- ⑤社会人にふさわしい言葉遣いをしよう。



### 目指す生徒像

- (1) 自己の特性を理解し、力強く生きる生徒
- (2) 健康でたくましく、豊かな心を持った生徒
- (3) 自他を大切にし、ともに育ち合う生徒
- (4) 社会や家庭で希望を持って自立する生徒

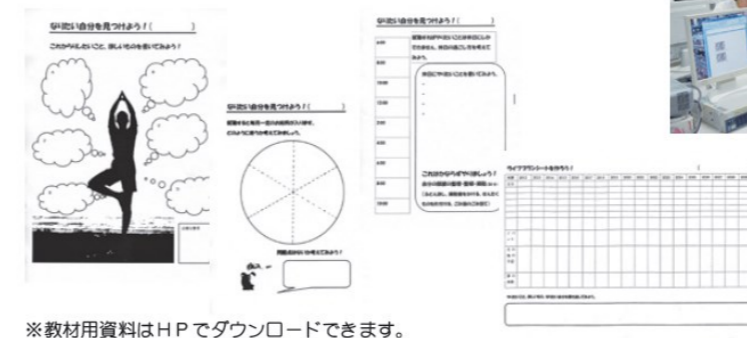
### 将来設計能力

夢や希望を持って将来の生き方や生活を考え、社会の現実を踏まえながら、前向きに自己の将来を設計する

#### なりたい自分を見つけよう

就労後の自分の生活設計を行う。(総合的学習の時間 全4時間)

- ①これからしたいこと、欲しいものを書き出してみる。必要な費用を計算する。(PC検索活用)
- ②ライフプランシートを使って20年後の生活までをシミュレーションする。
- ③収入の使い方、休日の過ごし方の計画を立てる。
- ④これからの学校生活で具体的な目標を立てる。自分の夢を友達に宣言する。



※教材用資料はHPでダウンロードできます。

#### 行きたいところは自分で調べる

- 校外学習の交通経路・時間を調べる。(各行事ごと1時間)  
インターネット検索による目的地までの交通手段や時刻検索、料金の確認、散策内容やお土産等の調べ学習
- ・1年……地域の施設活用(城陽文化パルク訪問)
  - ・2年……奈良市内散策、信州修学旅行
  - ・3年……琵琶湖周辺、京都市内散策



### 情報活用能力

学ぶこと・働くことの意義や役割及びその多様性を理解し、幅広く情報を活用して、自己の進路や生き方の選択に活かす

#### 支援センターに行こう

就業・生活支援センター・生活支援センター・市役所の所在地を確認し、支援の内容を知る。

- (生活社会 全5時間×2)
- ①支援センターの役割、場所の確認と交通経路を調べる。
  - ②③④実際に訪問しセンターの活用法を学ぶ。
  - ⑤学んだ内容をまとめ、発表する。

※就業・生活支援センターは「はびねす」  
※生活支援センターは生徒在住地域のセンターをそれぞれ訪問



#### 働く力をつけよう

トータルパッケージを活用した職業トレーニングを通して指示された仕事内容を確実にスピーディに行う。

(職業実務 全6時間)  
学年を3グループごとに編成し、1クール2時間を3種類行う。

- 事務作業・・・数値チェック、パソコン入力
- 実務作業・・・プラグ・タップ、醤油キャップの組立
- 実務作業・・・重さ軽量・野菜パッキング



※マカロニの重さ軽量

### 意志決定能力

自らの意志と責任でよりよい選択、決定を行うとともに、その過程での課題や葛藤に積極的に取り組み克服する

#### 作業の目標を立てよう

年間を5サイクルに分けて作業学習における目標設定と自己評価に取り組み、セルフマネジメント能力を高める。

- (作業学習 全18時間……一年間にわたり実施)
- ①「働くために必要な3つの力」のオリエンテーション
  - ②面談期間を持ち指導者の評価を入れながら、第1回の長期目標を決定しシートに書き込む。
  - ③第1回長期目標に対する自己評価で自己の成長と課題を整理する。
  - ④面談期間を持ち指導者の評価を入れながら、第2回の長期目標を決定しシートに書き込む。2～5回も同じように繰り返ししながら、自己分析を重ねていく。



※教材用資料はHPでダウンロードできます。

#### トラブルに対応しよう

社会生活で巻き込まれやすいトラブルを知り、危険を回避できる方法を学ぶ。(職業実務 全3時間)

- ①キャッチセールス
  - ②デート商法
  - ③痴漢にまちがわれた場合(男子)  
職場でのセクシャルハラスメント(女子)
- ※教材は福祉ビデオシリーズ  
「知的障害や自閉症等のある人たちをトラブルから守る～自分で守る みんなで守る～」



NHK厚生文化事業団 福祉ビデオシリーズ